

署名活動マニュアル



100万筆の応援(署名)獲得を目標としています。

いただいた署名は2025年に内閣総理大臣へ提出します。
2026年のユネスコ登録「国内候補」の決定を目指し、
2028年のユネスコ無形文化遺産の早期登録の実現を目標として活動しています。

「温泉文化」ユネスコ無形文化遺産全国推進協議会

2025年3月版

変更事項

署名100万筆の達成目標日を**5月末まで**とします。

今後の活動スケジュール

日付	内容
4月4日まで	3月末時点での署名数の報告(施設→都道府県組合) ※2月末時点の集計分も含めてご報告をお願いします
4月11日まで	3月末時点での署名数の報告(都道府県組合→温泉文化協議会) ※2月末時点の集計分も含めてご報告をお願いします
5月9日まで	4月末時点での署名数の報告(施設→都道府県組合)
5月16日まで	4月末時点での署名数の報告(都道府県組合→温泉文化協議会)
5月31日	紙署名終了(オンラインは引き続き実施)
6月9日 必着	全旅連事務所に署名用紙の郵送
6月17日	第103回全旅連全国大会にて100万筆達成を発表

2025年5月31日までの目標数

各都道府県組合**2万筆**

オンライン署名**2万筆** ※オンライン署名は5月31日以降も継続

**チェックイン、チェックアウト時にお客様へ署名の
協力依頼をお願いいたします。**

(実施例)

宿帳に「日本の温泉文化をユネスコ無形文化遺産登録へ向けての署名に同意頂ける方は☑」という文言を追加し、代筆も可能にして署名

よくある質問

Q:温泉文化とはどのような文化ですか？

A:「温泉文化とは」についてとりまとめた資料を間もなく発行予定です。

Q:「温泉文化」がユネスコ無形文化遺産に登録されるとどんなメリットがありますか？

A:温泉文化の認知度及び国際的地位の向上、需要の増大が期待されます。

2013年に「和食」の文化がユネスコ無形文化遺産に登録されたことにより、その輸出額は5,505億円(2013年)→12,775億円(2023年11月時点)と2.3倍超になりました。また、海外における日本食レストラン数が2013年は約5.5万店→2023年10月時点で約18.7万店と約3.4倍まで増加しました。

Q:署名活動はいつまでですか？

A:紙署名は2025年5月31日を区切りとします。オンライン署名についてはユネスコ無形文化遺産への登録が実現するまで引き続き実施します。

Q:外国語の署名用紙はありますか？

A:英語、中国語、韓国語の署名用紙があります。協議会 HP からダウンロードしてご使用ください。また、英語版のオンライン署名フォームも準備中です。公開されましたらホームページにてお知らせいたします。

ダウンロードページ→<https://www.onsen-culture.org/download/>

Q:以前、他の場所で署名したことがあるのですが再度署名してもいいのでしょうか？

A:法的拘束力のあるものではないので、何度でも署名していただいて構いません。

Q:宿泊施設から直接 FAX で全旅連事務局に署名用紙を送ったがどのようなカウントになっていますか？

A:送信者の FAX 番号や名前から施設の都道府県を確認して、該当の都道府県にカウントしています。

お問い合わせ

【問い合わせ先】

温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会事務局(全旅連事務局内)

アドレス:onsenkyougikai@onsen-c.jp

担当者:武藤・亀岡

ホームページ

